

ナンヨウスナガニ（スナガニ科）の日本海沿岸からの初記録

First record of the tropical ghost crab *Ocypode sinensis* Dai, Song & Yang, 1985 (Ocypodidae) from the coast of Sea of Japan

著者：和田年史・和田恵次

雑誌の情報：Cancer, 24巻, 15-19, 2015年



和田年史

■ 論文の内容

この研究は、砂浜海岸の代表的な生きものの一つであるスナガニの仲間の分布に関するものです。日本沿岸には、北海道南部以南に広く分布する温帯性のスナガニの他に、ツノメガニやナンヨウスナガニなどの南方系種が主に南日本の太平洋沿岸に生息しています。近年の温暖化に伴って、南方系種が北上および分布域を拡大し、在来のスナガニ個体群との生息場所の競合が懸念される中で、今回初めて日本海の沿岸域からナンヨウスナガニが見つかりました。今後、日本海側の砂浜海岸でも南方系種が侵入・定着し、砂浜海岸の生物相や生態系に影響を及ぼすことが予測されます。

■ 研究員から一言！

スナガニの仲間の存在や生息密度を調べて、砂浜環境の健全性を評価する試みを行っています。砂浜海岸の適切な管理や生態系の保全に貢献できるような研究を続けていきたいと思えます。